

2.各品目部会における活動概要 平成27年度茶部会における活動概要

茶部会

【平成27年度輸出拡大方針の概要】

茶のオールジャパンでの輸出拡大のため、茶の輸出団体を設立し、この団体に対してJETROや農水省によるサポートを行う。輸出団体が中心となって残留農薬対策等の輸出環境整備、ジャパン・ブランドでの日本茶のPR、マーケティングを行う。産地間の調整についても、同団体が産地間での調整を行い日本茶の輸出を推進する。

【主な実施主体】 日本茶輸出促進協議会、農林水産省、JETRO

【平成27年度の主な活動内容】

<PR>

- ・日本茶ブランディングの検討、海外向け広報資材の充実、海外への日本茶普及人材育成 等
- ・セミナーの実施：日本産農林水産物・食品の輸出促進イベント(5/5 ロンドン)、香港Tea Fair(8/13-15)、Oishii Japan(10/22-24 シンガポール)、台湾国際茶業博覧会(11/13-16) 等

<国内体制整備>

- ・輸出先国の残留農薬基準に対応した実証圃の設置、新たな防除体系の確立、有機栽培への支援 等

<輸出環境整備>

- ・インポートトレランス：米国への対象薬剤の申請実施、台湾の申請要件変更対応、次年度に向けたデータ整備
- ・国際会議への参加：International Tea Committee(5/7 ロンドン)、ISO TC34/SC8静岡会議(6/2-4)、FAO IGG on Tea(10/15-16 イタリア)



香港Tea Fair2015における抹茶のセミナー



ISO TC34/SC8静岡会議における議論の様子

2.各品目部会における活動概要

茶部会 スケジュール

- 「平成27年度輸出戦略実行事業 茶部会」の全体スケジュールは下記の通り。

平成27年 6月12日（金）	第1回部会 <ul style="list-style-type: none">・平成27年度取組事項の検討<ul style="list-style-type: none">-部会の進め方・平成27年度輸出拡大方針に基づく取組状況の検証<ul style="list-style-type: none">-活動内容報告、活動結果に関する検証・インポート・トレランスの申請への対応（申請剤の確定）・輸出環境課題（現状と課題）
9月16日（水）	第2回部会 <ul style="list-style-type: none">・平成27年度輸出拡大方針に基づく取組状況の検証（現場との意見交換を踏まえて）<ul style="list-style-type: none">-地方ブロック意見交換会の報告-取組内容報告、取組に関する検証-28年度の輸出拡大に向けた検討・輸出環境課題（各項目の取組状況）
1月15日（金）	第3回部会 <ul style="list-style-type: none">・平成27年度取組事項、検証の最終報告・平成28年度の輸出拡大に向けた検討<ul style="list-style-type: none">-活動内容報告、活動内容の検証、28年度の輸出拡大に向けた検討・輸出環境課題（まとめ）

2.各品目部会における活動概要

茶部会 委員一覧

【委員】

- 内野 稔 公益財団法人世界緑茶協会 専務理事
- 榎田将夫 全国茶商工業協同組合連合会 専務理事
- 奥村静二 NPO法人 日本茶インストラクター協会 専務理事
- 芝 敏晃 鹿児島県茶業会議所 専務理事
- 杉本充俊 日本茶輸出促進協議会 事務局長
- 高宇政光 日本茶輸出組合 理事
- 中島 潔 独立行政法人日本貿易振興機構
農林水産・食品部 農林産品支援課長
- 中田義廣 静岡県茶業会議所 専務理事
- 林翼 全国茶生産団体連合会 専務理事
- 柳澤興一郎 公益社団法人 日本茶業中央会 専務理事
- 横田篤宜 農薬工業会 技術部長
- 吉田一夫 京都府茶業会議所 参事
- 吉田建実 国立研究開発法人 農研機構野菜茶業研究所
茶業研究監

【省庁側】

- 足立教好 農林水産省 生産局 地域対策官付 生産専門官
- 戸川雄介 農林水産省 生産局 農業環境対策課 課長補佐
- 楠川雅史 農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課
農薬対策室 課長補佐
- 中森 茂 農林水産省 消費・安全局 植物防疫課 専門官
- 渡邊 肇 農林水産省 食料産業局 食文化・市場開拓課
日本食普及推進専門官
- 山田英也 農林水産省 食料産業局 輸出促進課長
- 萩野 剛 農林水産省 食料産業局 輸出促進課 専門官
- 門間大輔 農林水産省 食料産業局 輸出促進課 係長
- 栗田郁子 農林水産省 食料産業局 輸出促進課 調査員